

「元気もりもり 四日市」

森 ともひろ通信

第14号



あなたは **109529** 人目の読者です。 **35歳** 四日市市議会議員/公認会計士・税理士

市政・議会報告 [平成25年度6月定例月議会]

6月5日～28日の24日間、四日市市議会では平成25年度6月定例月議会が開催されました。

平成25年度補正予算関連 (成人風疹ワクチン等 公費助成へ)

6月定例月議会において、平成25年度補正予算(2億6,485万円)の審議が行われ賛成多数で可決されました。今回の補正予算で「成人風疹ワクチン等の公費助成」が認められました。

風疹は、妊娠初期の女性がかかると胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障などの障害を持った赤ちゃんが出生する可能性があります。今年、風疹予防接種の接種率が低い20～40代を中心に全国的に風疹患者が急増していることから、四日市市では「妊娠を予定又は希望している女性」「妊婦の夫」「妊婦の同居家族」の風疹ワクチン接種に対する公費助成(上限5,000円)を決めました。助成期間が今年度末(平成26年3月31日)までの単年度助成であることから、該当される方は今年度中のワクチン接種をお勧めします。

【一般質問】市立四日市病院 医師の意識向上を訴える!

市立四日市病院では、インシデント(*1)・アクシデント(*2)報告が年間2,500件程度あります。医療事故の再発防止にはインシデント・アクシデントの把握が重要であり、この報告が多い病院は自己抽出力や透明性が高いとされることから市立四日市病院のインシデント・アクシデント報告数においては一定の評価が出来ると言えます。

しかし、重大な医療事故に繋がる可能性のあるアクシデント報告は全て看護部から行われており、医局からの報告はゼロとなっています。看護師に比べて高度な医療知識を持っており、直接治療行為を行う医師が主体的にアクシデント報告を行うべきであります。この実態を明らかにし、医療事故に対する医師・医局の意識改革を訴えました。

■インシデント・アクシデント報告

	総報告数	インシデント	アクシデント
平成23年度	2,534	2,529	5
平成24年度	2,495	2,492	3

*1: 【インシデント】 事前に気付くなどして、誤った行為があっても患者にほとんど害が及ばなかった事例

*2: 【アクシデント】 医療行為や管理面において発生する人身事故の事例

【一般質問】JV入札における地元企業活用を提言

入札制度改革についての一般質問第2弾です。今回は、JV(企業共同体)入札における地元企業活用について提言しました。JV入札にて、『代表構成員』を担える地元企業が9社あるにも関わらず、「市内に本店を有する」という住所要件を設けていないケースが一定数存在しました。地元企業育成の観点から、「地元企業が出来るとは地元業者に任せる。」という原理原則を徹底していく必要があると提言しました。



【総合交通政策調査特別委員会】「コミュニティバス」普及に向けて

総合交通政策調査特別委員会では、『内部・八王子線』に続き、『コミュニティバス』を調査項目に取り上げました。

「コミュニティバス」に対する市民ニーズの高まりを受け、今後四日市市においていかなる体制、制度が必要かを他都市の事例等を参考に議論を行いました。また、本市で唯一NPOバスを成功させている「生活バス四日市」代表の西脇 良孝氏、名古屋大学大学院環境学研究科都市環境学専攻准教授 加藤 博和氏を参考人にお招きし、NPOバスを運行させた際の経緯、現在コミュニティバスが抱える問題や今後のあり方についてお話を伺う事が出来ました。

そして、特別委員会として『コミュニティバスの新規導入の制度作り』についての報告書を取りまとめ、8月定例月議会において議長に報告する事になりました。市内のコミュニティバス普及を推し進める、意味のある報告書となったと捉えています。



森 智広 活動報告

・駅立ち220日超える!!

平成22年9月21日から行っている朝の駅立ちが、8月22日の近鉄霞ヶ浦駅にて226日目を迎えました。森智広の活動の原点である駅立ち、早朝6時半から元気もりもり取り組んでいます。

駅立ち実績 (2013年5月30日～)

5月30日 近鉄四日市駅北口	6月13日 三岐山城駅	6月27日 三岐平津駅	8月 7日 近鉄伊勢松本駅
6月 3日 近鉄阿倉川駅	6月14日 近鉄四日市駅西口	7月 1日 近鉄富田駅西口	8月 8日 近鉄南日永駅
6月 7日 近鉄四日市駅東口	6月19日 近鉄桜駅	7月23日 近鉄四日市駅西口	8月12日 近鉄富田駅東口
6月10日 近鉄川原町駅	6月25日 三岐暁学園前	7月26日 近鉄塩浜駅東口	8月19日 近鉄伊勢川島駅
		8月 2日 近鉄四日市駅北口	8月22日 近鉄霞ヶ浦駅

・市政報告会 78カ所にて実施!

市内全域にて開催している「市政報告会」は、現在第2ステージに突入しています。8月24日の高花平中央集会所での市政報告会にて78カ所目の実施となりました。現在、出張市政報告会のリクエストを承っております!お気軽にご連絡下さい!



市政報告会 実績 (2013年3月19日～)

3月19日 美里町公民館	5月19日 鹿間町構造改善センター	6月30日 平津町公民館
3月23日 和無田町構造改善センター	5月26日 小山田地区市民センター	6月30日 桜台第一会館
3月31日 遠生寺(堂ヶ山町)	6月 1日 あかつき台2,4丁目集会所	7月28日 塩浜地区市民センター
4月 6日 内山町公会所	6月16日 下野地区市民センター	8月11日 日永地区市民センター
4月 6日 六名町集会所	6月23日 桜町西中央公会所	8月18日 内部地区市民センター
5月12日 小山町公会所	6月23日 智積町公会所	8月24日 高花平中央集会所

・毎月に一度の街頭演説 3年目に突入!

平成23年8月から月に1度、四日市市内の交差点やショッピングセンター前で街頭演説を行っています。8月24日の街頭演説で25ヶ月連続、3年目に突入しました。街中で、森智広をお見かけになった際には、気軽にお声掛け下さい!



・森ともひろ通信(市政報告レポート) 総配布数10万枚を超える!

今、ご覧頂いている「森ともひろ通信(市政報告レポート)」は、駅立ち・新聞折込・挨拶回り等にて皆様にお配りしています。第1号を2010年9月に発行し、今回で第14号の発行となりました。前回第13号の配布にて、「森ともひろ通信」の総配布数が10万枚を超えました。のべ10万人を超える方に「森ともひろ通信」をお読み頂いた事になります。

皆様に、市政への関心を持って頂きたいという想いから発行を始めた「森ともひろ通信」。今後も市政報告の重要な発信ツールとして活用していきます。10万枚という節目を迎えられた事、お読み頂いている皆様に感謝申し上げます。

◆議会で取り上げるべき情報をお寄せ下さい!! 徹底的に追求します!

森 智広は、過去の慣行や前例に捉われず、市政の問題や理不尽な部分について、徹底的に切り込んでいきます。

森 智広が切り込むべき四日市の問題点、議会にて取り上げるべき課題についての情報をお待ちしております。

下記の連絡先まで、メール、FAX又はお電話頂けますでしょうか。皆様の熱い想いで、森 智広の活動を御支援下さい。

<森 ともひろ後援会連絡先>

〒512-1105 四日市市水沢町2452 TEL・FAX: 059-329-2193

E-mail: genki@mori-tomohiro.net

大反響!市政情報をブログにて発信中

<http://ameblo.jp/mori-tomohiro/>

森 智広 プロフィール

学 歴

平成 6 年 西陵中学校 卒業
平成 9 年 四日市南高校 卒業
平成13年 立命館大学 理工学部 卒業
平成23年 早稲田大学大学院公共経営研究科 修了

職 歴

平成15年 公認会計士第2次試験合格
平成15年 中央青山監査法人 入所
平成18年 あらた監査法人 入所
平成19年 公認会計士登録
平成21年 プライスウォーターハウスクーパース株式会社 事業再生/再編グループ 出向
平成22年 あらた監査法人 退所
平成23年 四日市市議会議員選挙にて、5,493票の付託を受けてトップ当選 [現役最年少]

役 職

平成24年度 総合交通政策調査特別委員会 副委員長
平成25年度 教育民生常任委員会 副委員長



平成25年8月25日作成

森ともひろ後援会 討議資料